

# 情報公開文書書式

|           |   |
|-----------|---|
| 研究課題名     | 回復期リハビリテーション病棟におけるアセスメント項目の検討と今後の課題   |
| 所属部署      | 長崎リハビリテーション病院 臨床部   |
| 研究責任者(職名) | 中村美百花 ( 歯科衛生士 )   |
| 研究期間      | 2021 年 3 月 29 日 ~ 2021 年 9 月 30 日   |
| 研究目的と意義   | 当院では歯科衛生士がアセスメント表 ( 以下評価表 ) を用い、毎月全患者の口腔を評価しています。しかし、評価表は全国的に統一されたものが少なく項目も様々です。今回は歯科衛生士が口腔を評価する上で評価表が必要な項目を含む適切なものであるか再考し、今後の課題について検討します。  |
| 研究内容      | <p>● 対象となる患者さん</p> <p>2019 年 10 月 1 日 ~ 2020 年 12 月 31 日までに、当院に入院された 686 名全ての患者さん。</p> <p>● 利用する情報</p> <p>衛生面 ( OHAT ) や機能面 ( 口唇閉鎖、舌運動、頬等 ) の項目とその重症度、その他12項目 ( 食事形態、口腔清掃の自立度等 ) を歯科衛生士が入院日に評価したデータとして利用します。</p> <p>※ 本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>● 研究方法</p> <p>上記情報を電子カルテより収集し、個人が特定できないように匿名化します。衛生面と機能面をそれぞれ重症度別に振り分けます。重症度とその他の項目に関連があるか、重症度が適した振り分けであるか検討します。また、今後の課題についても検討します。</p> |
| 問い合わせ先    | 所属：一般社団法人是真会 臨床研究開発部 (PACS) 西岡・高橋<br>住所：長崎市銀屋町4-11<br>電話：095 (818) 2002<br>受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)  |